



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	54,950	2.8	1,552	1.6	1,639	12.3	584	176.4
2025年3月期第3四半期	53,434	6.2	1,527	45.6	1,459	7.6	211	469.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 453百万円 (△64.5%) 2025年3月期第3四半期 1,278百万円 (△41.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	35.48	—
2025年3月期第3四半期	12.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	60,889	27,688	41.5	1,533.30
2025年3月期	64,970	27,723	38.9	1,532.58

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 25,267百万円 2025年3月期 25,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,100	4.4	2,900	9.6	2,980	18.3	1,960	34.0	118.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	16,490,000株	2025年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	10,711株	2025年3月期	10,436株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	16,479,481株	2025年3月期3Q	16,479,873株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	53,434	54,950	1,516	2.8
営業利益	1,527	1,552	24	1.6
経常利益	1,459	1,639	179	12.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	211	584	373	176.4
1株当たり四半期純利益	12円84銭	35円48銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	18,840	17,821	△1,018	△5.4
海外	34,593	37,128	2,534	7.3
合計	53,434	54,950	1,516	2.8
海外売上構成比	64.7%	67.6%		

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）におけるわが国の経済は、賃金上昇の広がりや円安を背景としたインバウンド需要の増加が見られたものの、物価高による実質賃金の抑制が続き個人消費は力強さを欠く状況が続きました。世界経済においては、米国の景気は底堅く推移した一方、関税強化への警戒感や中国経済の回復の遅れ、各地の地政学リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、それぞれの国に最適な高効力・高品質の商品を提供し、世界中のより多くの人々に安心を届けることを目指しています。

特に、この数年でグループ全体の事業領域と欧州展開をはじめとする地理的な拡大が進んだため、それらの経営基盤強化と事業展開のスピードアップを積極的に進めてまいりました。

その結果、連結売上高は前年同期比2.8%増の549億50百万円（為替変動の影響を除くと1.9%増）となりました。

国内売上は、防疫剤が増収となった一方で、殺虫剤、家庭用品、園芸用品の主要3ジャンルで減収となり、前年同期比5.4%減の178億21百万円となりました。

一方、海外売上は、主力のインドネシアやイタリアなど各国において現地通貨ベースで前年を上回り、さらに円貨ベースでは円安の影響を受けた結果、前年同期比7.3%増の371億28百万円（為替変動の影響を除くと5.9%増）となりました。

次に、売上原価は、前年同期比4億14百万円増加し379億43百万円、原価率は69.0%となり、前年同期より1.2ポイント減となりました。売上総利益は170億7百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

販管費につきましては、人件費、販促経費等が増加した結果、前年同期比7.5%増の154億54百万円となりました。

これらの結果、営業利益は15億52百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益は16億39百万円（前年同期比12.3%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は5億84百万円（前年同期比176.4%増）となりました。

次に、セグメント別の概況についてご報告申し上げます。

(単位：百万円)

		2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
日本		19,065	18,007	△1,058	△5.6
	殺虫剤	8,770	8,076	△694	△7.9
	家庭用品	1,304	1,243	△60	△4.6
	園芸用品	3,066	2,788	△278	△9.1
	防疫剤	1,170	1,216	45	3.9
	その他	4,752	4,682	△70	△1.5
東南アジア		23,539	24,159	620	2.6
	殺虫剤	23,505	24,019	513	2.2
	家庭用品	33	140	106	316.0
欧州		9,197	10,379	1,182	12.9
	殺虫剤	9,197	10,379	1,182	12.9
その他		1,632	2,403	770	47.2
	殺虫剤	1,632	2,403	770	47.2
合計		53,434	54,950	1,516	2.8
	殺虫剤	43,105	44,878	1,772	4.1
	家庭用品	1,338	1,384	46	3.5
	園芸用品	3,066	2,788	△278	△9.1
	防疫剤	1,170	1,216	45	3.9
	その他	4,752	4,682	△70	△1.5

日本

殺虫剤部門の売上高は、春先の天候が悪く市場の立ち上がりが遅れたことに加え、価格改定により売上数量が減少したことなどから、80億76百万円（前年同期比6億94百万円減、7.9%減）となりました。

家庭用品部門の売上高は、花粉関連商材の返品が減少した一方で、アルコール除菌剤、除湿剤の売上が前期を下回ったことなどにより、12億43百万円（前年同期比60百万円減、4.6%減）となりました。

園芸用品部門の売上高は、春先の天候不順などで売上が減少したことにより、27億88百万円（前年同期比2億78百万円減、9.1%減）となりました。

防疫剤部門の売上高は、12億16百万円（前年同期比45百万円増、3.9%増）となりました。

その他の部門の売上高は、46億82百万円（前年同期比70百万円減、1.5%減）となりました。

なお、外部顧客に対する売上高は、180億7百万円（前年同期比10億58百万円減、5.6%減）で、セグメント損失は12億36百万円（前年同期は17億21百万円のセグメント損失）となりました。

東南アジア

外部顧客に対する売上高は、前年同期に比べ円高となった国が多かったものの現地通貨ベース、円貨ベースともに主要各国で前期を上回った結果、241億59百万円（前年同期比6億20百万円増、2.6%増）となりました。また、セグメント利益は12億98百万円（前年同期比5億45百万円減、29.6%減）となりました。

欧州

外部顧客に対する売上高は、現地通貨で前期を上回り、円安の影響も加わった結果、103億79百万円（前年同期比11億82百万円増、12.9%増）となりました。また、セグメント利益は7億62百万円（前年同期比50百万円減、6.2%減）となりました。

その他

外部顧客に対する売上高は、インドとメキシコを中心に販売し、24億3百万円（前年同期比7億70百万円増、47.2%増）となりました。また、セグメント利益は2億12百万円（前年同期比47百万円増、28.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて40億81百万円減少し、608億89百万円となりました。商品及び製品が14億17百万円、土地が10億8百万円、投資有価証券が8億65百万円、建物及び構築物(純額)が2億75百万円、建設仮勘定が1億59百万円が増加した一方で、売掛金が69億77百万円、原材料及び貯蔵品が7億13百万円、現金及び預金が6億94百万円、のれんが1億17百万円、商標権が1億12百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて40億45百万円減少し、332億1百万円となりました。主な要因は長期借入金が10億79百万円、未払金が5億51百万円、未払法人税等が2億73百万円増加した一方で、短期借入金が50億41百万円、支払手形及び買掛金が5億45百万円、電子記録債務が4億46百万円、返金負債が2億48百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて35百万円減少し、276億88百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が5億94百万円、利益剰余金が2億22百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が8億円減少したこと等によるものであります。

自己資本比率は2.6ポイント増加し、41.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年5月14日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,048	9,354
受取手形	63	—
売掛金	17,466	10,488
電子記録債権	524	502
商品及び製品	8,839	10,257
仕掛品	753	732
原材料及び貯蔵品	4,653	3,939
返品資産	737	797
その他	1,435	2,218
貸倒引当金	△20	△25
流動資産合計	44,502	38,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,509	5,784
機械装置及び運搬具(純額)	2,392	2,313
工具、器具及び備品(純額)	498	432
土地	948	1,956
リース資産(純額)	38	96
使用権資産(純額)	766	701
建設仮勘定	504	664
有形固定資産合計	10,657	11,948
無形固定資産		
のれん	952	835
商標権	744	631
その他	1,268	1,204
無形固定資産合計	2,966	2,671
投資その他の資産		
投資有価証券	5,177	6,042
退職給付に係る資産	187	201
その他	1,648	1,927
貸倒引当金	△169	△168
投資その他の資産合計	6,844	8,003
固定資産合計	20,468	22,623
資産合計	64,970	60,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,371	6,825
電子記録債務	2,216	1,769
短期借入金	15,514	10,473
1年内返済予定の長期借入金	293	448
リース債務	104	77
未払金	3,573	4,125
未払法人税等	155	428
賞与引当金	808	566
返金負債	2,295	2,047
その他	903	913
流動負債合計	33,238	27,676
固定負債		
長期借入金	560	1,639
リース債務	283	326
退職給付に係る負債	877	849
役員退職慰労引当金	459	520
資産除去債務	34	34
その他	1,793	2,155
固定負債合計	4,008	5,525
負債合計	37,246	33,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,698	3,698
資本剰余金	4,659	4,659
利益剰余金	11,558	11,780
自己株式	△9	△10
株主資本合計	19,906	20,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,065	2,660
為替換算調整勘定	3,208	2,407
退職給付に係る調整累計額	75	71
その他の包括利益累計額合計	5,349	5,139
非支配株主持分	2,467	2,420
純資産合計	27,723	27,688
負債純資産合計	64,970	60,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	53,434	54,950
売上原価	37,528	37,943
売上総利益	15,905	17,007
販売費及び一般管理費	14,378	15,454
営業利益	1,527	1,552
営業外収益		
受取利息	111	107
受取配当金	150	173
還付消費税等	—	44
その他	201	121
営業外収益合計	462	447
営業外費用		
支払利息	111	124
為替差損	393	194
その他	25	41
営業外費用合計	530	360
経常利益	1,459	1,639
特別利益		
固定資産売却益	4	6
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	4	11
特別損失		
固定資産除売却損	3	0
役員退職慰労金	0	—
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益	1,460	1,650
法人税、住民税及び事業税	789	948
法人税等調整額	200	△53
法人税等合計	989	895
四半期純利益	470	755
非支配株主に帰属する四半期純利益	259	170
親会社株主に帰属する四半期純利益	211	584

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	470	755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86	594
為替換算調整勘定	732	△889
退職給付に係る調整額	△11	△6
その他の包括利益合計	807	△301
四半期包括利益	1,278	453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	999	374
非支配株主に係る四半期包括利益	278	78

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,065	23,539	9,197	51,801	1,632	53,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,996	1,925	—	4,922	63	4,986
計	22,061	25,465	9,197	56,724	1,696	58,420
セグメント利益又は損失(△)	△1,721	1,844	812	935	164	1,100

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	935
「その他」の区分の利益	164
セグメント間取引消去	427
四半期連結損益計算書の営業利益	1,527

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,007	24,159	10,379	52,546	2,403	54,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,515	1,767	—	5,282	40	5,323
計	21,522	25,927	10,379	57,829	2,443	60,273
セグメント利益又は損失(△)	△1,236	1,298	762	823	212	1,035

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	823
「その他」の区分の利益	212
セグメント間取引消去	516
四半期連結損益計算書の営業利益	1,552

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,197百万円	1,243百万円
のれんの償却額	100	100